

ACC 日本のクリエイティビティ 2023

広告掲載のご案内

2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS

Grand Prix

Film
Film Craft
Radio & Audio
Marketing Effectiveness
Branded Communication
PR
Design
Media Creative
Creative Innovation



2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS の入賞作品を収録

株式会社宣伝会議 / 一般社団法人 ACC

ACC=ALL Japan Confederation of Creativity

日本の産業に、もっとクリエイティビティを。

年鑑「ACC 日本のクリエイティビティ」は、事業会社の宣伝部門、事業部門をはじめ、広告会社、CM制作会社、ポストプロダクション、テレビ局、ラジオ局など、映像・CMの仕事に携わる関係者にご愛読頂いている、入賞作品を中心とした書籍です。

- ① 第63回 ACC TOKYO CREATIVITY AWARDSを受賞した記念に、
 - ② 日本の広告・CM界を支え一翼を担う企業としてのブランディング、
 - ③ 本賞の益々の発展に貢献するスピリッツ、製品・サービスのブランディングなどを目的として、ぜひ当年鑑へ広告出稿をご検討頂けますと幸いです。
- 「ACC 日本のクリエイティビティ2023」をよろしくお願ひします。

ACC TOKYO CREATIVITY AWARDSとは

テレビ、ラジオCMの質的向上を目的に、1961年より開催されてきた広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017年よりその枠を大きく拡げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルしました。名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、総務大臣賞/ACCグランプリは、クリエイティブ業界で活躍する関係者の大きな目標となっています。

審査員 (敬称略)

・フィルム部門

審査委員長 細川美和子
審査委員 太田郁子 太田恵美 栗田雅俊 栗林和明 佐野亜裕美 鈴木健太
筒井晴子 中野仁嘉 廣瀬泰三 福里真一 福部明浩 細田高広 本間絹子

・フィルムクラフト部門

審査委員長 多田真穂
審査委員 相原幸絵 井口弘一 泉陽子 泉田尚美 市橋織江 稲垣護 大内まさみ
加島貴彦 勝俣円 神田剛志 菅野よう子 児玉裕一 金野恵利香 貞原能文
関口現 浜崎慎治 堀宏之 柳町建夫 山田勝也 山田智和

・ラジオ&オーディオ広告部門

審査委員長 古川雅之
審査委員 久間恵子 黒沢かずこ 澤本嘉光 しまおまほ 谷道忠 中山佐和子
野田絵美 橋本吉史 林尚司 宮里和里 吉岡由祐

・マーケティング・エフェクティブネス部門

審査委員長 箕部敏彦
審査委員 加藤倫子 坂井嘉裕 橋美和子 中川悠 萩原幸也 馬場直也 平井秀治
藤本修二 細川万里 松原真衣子

・ブランデッド・コミュニケーション部門

審査委員長 尾上永晃
審査委員 有元沙矢香 市川晴華 木寄綾奈 木本梨絵 栗林和明 小暮菜月 小島翔太
嶋野裕介 菅野薫 武市美穂 多々良樹 畑中翔太 三浦崇宏 村上絵美 李心寧

・PR部門

審査委員長 眞野昌子
審査委員 青崎曹 工藤里紗 小林大地 佐久間智之 嶋浩一郎 財田恵里
竹下隆一郎 永井正太郎 根本陽平 橋本しおり 坊垣佳奈 細川美和子 松本理永

・デザイン部門

審査委員長 太刀川英輔
審査委員 秋山かおり 川村真司 小玉文 武部貴則 成瀬友梨 原田祐馬
ムラカミカイエ 山崎晴太郎 ライラ・カセム

・メディアクリエイティブ部門

審査委員長 中谷弥生
審査委員 石井玄 今西周 内山聖子 久保泰博 阪部真希 関龍太郎 高橋利之
瀧川千智 永田佑子 波多野玲奈

・クリエイティブイノベーション部門

審査委員長 中村洋基
審査委員 石井芳明 木寄綾奈 小池藍 小林雅 笹原優子 田中直基 天島カルナ
坊垣佳奈 松島倫明 宮田昇始 村田祐介 米澤香子

広告掲載のポイント

❶ 年鑑の購入者は、メディア/クリエイティブ業界のキーパーソンです。

事業会社の宣伝部門、事業部門をはじめ、広告会社、CM制作会社、ポストプロダクション、テレビ局、ラジオ局など、映像・CMの仕事に携わる関係者です。受賞記念に、企業のブランディングに、関係者のモチベーションアップに利用できます。

❷ 資料性の高い年鑑です。

長期間にわたって保存・閲覧されます。公共図書館や大学などの教育機関にも展開されています。

❸ 年鑑を1冊進呈いたします。

広告掲載の企業さまには、「ACC 日本のクリエイティビティ2023」(定価:19,800円(税込))を進呈いたします。また、追加購入の場合は「**20%OFF**」で販売いたします。



2022年版

主な受賞作品 総務大臣賞/ACCグランプリ

フィルム部門
Aカテゴリー



大塚製薬
カロリーメイト

フィルム部門
Bカテゴリー



MIXI
モンスターストライク

フィルムクラフト部門



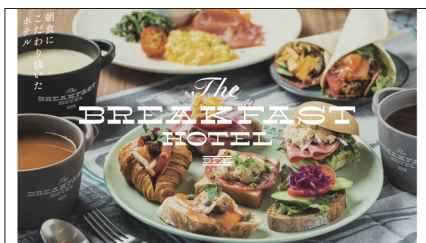
クラシエホームプロダクツ
いち髪

ラジオ&オーディオ広告部門
Aカテゴリー



大日本除虫菊
金鳥の渦巻、キンチョール、虫コナーズプレミアム、蚊がいなくなるスプレー、蚊対策シリーズ

マーケティング・
エフェクティブネス部門



リゾート琉球
The Breakfast Hotel

クリエイティブイノベーション部門



病児保育予約サービス
「あずかるこちゃん」
カテゴリー プロダクト&サービス

ブランデッド・コミュニケーション部門
Aカテゴリー



サントリーホールディングス

ブランデッド・コミュニケーション部門
Bカテゴリー



NHK
展覧会 岡本太郎

ブランデッド・コミュニケーション部門
Cカテゴリー



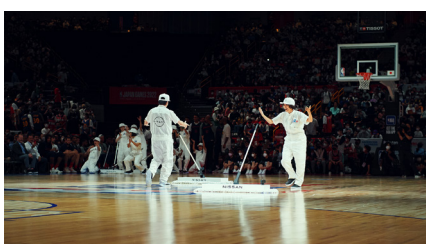
CoeFont
CoeFont (コエフォント)

PR部門



ヘラルボニー
1・31 異彩の日 ヘラルボニー企業キャンペーン

メディアクリエイティブ部門



ProPILOT MOP
楽天グループ

デザイン部門



甲子化学工業
HOTAMET

媒体概要

書名：ACC 日本のクリエイティビティ 2023

発売：2024年3月下旬(予定)

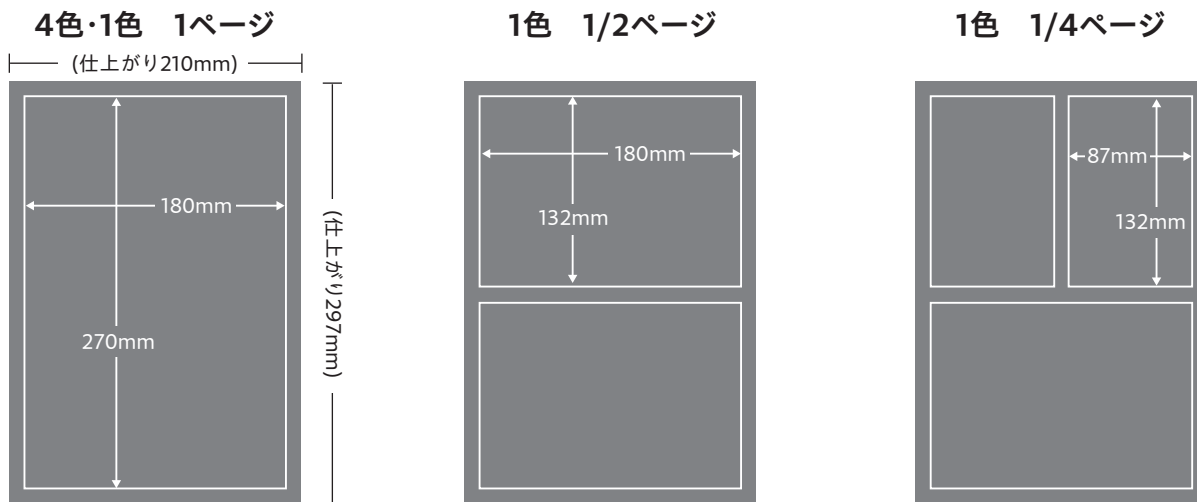
体裁：A4判上製本・ケース入り(予定)

価格：本体18,000円(税込19,800円)

広告料金

色	スペース	サイズ (枠付)	価格
4色	1ページ	270mm(天地) × 180mm(左右)	¥300,000(税込¥330,000)
1色	1ページ	270mm(天地) × 180mm(左右)	¥200,000(税込¥220,000)
1色	1/2ページ	132mm(天地) × 180mm(左右)	¥150,000(税込¥165,000)
1色	1/4ページ	132mm(天地) × 87mm(左右)	¥80,000(税込¥88,000)

広告スペース



※断ち切りサイズは1ページ原稿のみ可場合のみとなります。

※1/2ページ、1/4ページは周りにホワイトスペースを設けるため、断ち切り原稿はお受けできません。枠をつけた原稿をご用意ください。

スケジュール

申込締切 2024年1月19日(金)

原稿締切 2024年1月26日(金) ※完全データにて校正1回

お問い合わせ

株式会社宣伝会議 ACC 日本のクリエイティビティ 担当

TEL:03-3475-7666 E-mail:acc@sendenkaigi.co.jp

〒107-8550 東京都港区南青山3-11-13 新青山東急ビル9F

申込書

このままメールにてお申込みください。E-mail:acc@sendenkaigi.co.jp
『ACC年鑑 日本のクリエイティビティ 2023』に広告を申し込みます。

年 月 日

ふりがな			
貴社名	印		
ふりがな			
所在地	〒 —		
TEL		FAX	
E-mail			
担当者	印		

色	スペース	サイズ (枠付)	価格
4色	1ページ	270mm(天地) × 180mm(左右)	¥300,000(税込¥330,000)
1色	1ページ	270mm(天地) × 180mm(左右)	¥200,000(税込¥220,000)
1色	1/2ページ	132mm(天地) × 180mm(左右)	¥150,000(税込¥165,000)
1色	1/4ページ	132mm(天地) × 87mm(左右)	¥80,000(税込¥88,000)

___年___月___日 ご請求 ___年___月___日 お支払

備考 (取り扱い代理店など)		当社担当	
-------------------	--	------	--

お問合せ

株式会社宣伝会議 『ACC年鑑 日本のクリエイティビティ 2023』巻末広告 担当

〒107-8550 東京都港区南青山3-11-13 新青山東急ビル9階
TEL:03-3475-7666 E-mail:acc@sendenkaigi.co.jp



契約上の注意事項

弊社メディアへの広告掲載およびイベント等にお申し込みの際は、以下の内容を必ずご確認ください、ご了承の上お申し込みください。なお、株式会社宣伝会議(以下、弊社という)は、雑誌広告の取り扱いに当たり、日本雑誌広告協会が発行する「雑誌広告掲載基準」に準拠いたします。

1) 広告掲載(タイアップ広告含む)・イベントの開催の内容などに関わる一切の責任は、発注者が負うものとします。

2) 特別な製版などが必要な原稿については、その実費を負担していただきます。

3) 代金のお支払いは前入金となります。銀行振り込みにして電信扱いで当該メディア発売20日前(イベントの場合、告知開始1ヶ月前)までにご入金ください(クレジットカード決済、小切手、手形はお受けいたしておりません)。なお、2回目以降の取引で、上記支払いサイト以外でのご入金をご希望の場合は、お申し出により審査を行ない、弊社が承認した場合に限り受け付けます。ただし、その場合も、当該メディア発売60日以内(イベントの場合、開催30日以内)となります。なお、求人広告掲載のご入金はすべて前払いとなります。いずれの場合も、支払いが遅延した場合は掲載・開催を行いません。また、振込手数料は発注者のご負担となります。

4) 申込後の掲載延期や中止は、原則としてお受けできません。ただし、特別な事情があり、弊社が認めた場合はその限りではありません。

【3か月以内の掲載延期の場合】

発売・開催2か月前までは10%、発売・開催2ヶ月前～1ヶ月前までは20%、発売・開催1ヶ月前以降は100%お支払いいただきます。

【3か月を超える掲載延期及び掲載中止の場合】

発売・開催2か月前までは50%、発売・開催2ヶ月前～1ヶ月前までは80%、発売・開催1ヶ月前以降は100%お支払いいただきます。

ただし、中止・延期に伴い発生する損害賠償額が、中止・延期費用を上回る場合は、上回った分の費用をご負担いただきます。

また、複数回出稿による割引が適応されている場合のキャンセル料算出は、定価を基に行います。なお、大型イベント等で個別の規約が生じる場合は、個別の規約の内容が優先するものとします。

5) 広告掲載の停止

掲載開始後に以下の事由が生じた場合、広告掲載を停止することがあります。なお、宣伝会議は、本項目に基づく掲載停止に関し、広告主に対し何らの責めを負うものではありません。また掲載停止した期間における広告主の広告掲載料の支払い義務は、免除されないものとします。

・法令、業界規則等の改定、その他の掲載後に生じた事情の変更により、広告の内容が広告掲載基準に違反することとなったと宣伝会議が判断したとき

・広告掲載基準に違反すると、宣伝会議が判断したとき

・掲載を継続することにより第三者もしくは宣伝会議に損害が生じる恐れがある、または第三者もしくは宣伝会議の信用を損なう恐れがあると宣伝会議が判断したとき

・インターネット上の広告に含まれるリンク先サイトが、宣伝会議の責によらない理由によりデッドリンクとなっている、あるいはウイルスに侵された等、何らかの不具合が発生した場合

6) 企画内容の変更

・編集タイアップの取材先・セミナーの登壇者の依頼先などは、特別な定めがないかぎり、変更の可能性があります。決定している掲載(発売)日および開催日での掲載・実施を優先するため、取材先・依頼先の変更および企画内容の変更を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

・広告掲載(掲載する号の延期)、セミナーや企画などの実施を貴社の都合で延期する場合、特別な定めがない限り、ご請求は発注時に交わした日付での請求となり、これを延期することはできません。

・アドバタイムのタイアップ広告掲載を貴社の都合で延期する場合、決定している掲載月をこえての延期はできません。掲載月を越えての延期はキャンセル扱いといたします。

7) 掲出・開催に当たっての判断基準

お申込に際しては、弊社規定に則して審査を行います。審査結果によっては、支払条件の変更や掲載・開催の中止となる場合がございます。その場合、弊社は一切の賠償の責は負いません。

【掲載・開催できないもの】

1. 他を誹謗、中傷したり、差別するなど個人の尊厳を損なうおそれのあるもの

2. 健全な社会秩序の形成を損なうおそれのあるもの

3. 各種業界が自主的に明示している規約や規制に反するもの

4. 肖像権や知的所有権を損害するおそれのあるもの

5. 事実と反する誇大な表現や、不明確な広告表現、読者に誤認を与えるような表現などで、読者に不利益を与えるおそれのあるもの

6. 広告の責任の所在が曖昧で広告表現上の明瞭性や相当性を欠くもの

7. 広告の内容について、広告主が責任を持ち得ないもの

8. 根拠無く商品・サービスの効果、性能の著しい優良性を示す表示ただし、当該表示内容を裏付ける合理的根拠をあらかじめ有している場合はその限りではない

9. 編集記事面をも含めた誌紙面全体の品位、調和を損ねる表現のもの

10. 事実と反して、弊社が広告主を支持し、その商品、役務、意見などを推薦、または保証しているかのような表現のもの

11. 読者が不快感をもつものまたはそのおそれのあるもの

12. 本誌紙の編集記事を訂正または否定する表現のもの

ただし、弊社が事実を確認し、妥当と判断したものはこの限りではない

13. 弊社の事業分野と競合するまたはその恐れのある企業・商品・サービスの広告

ただし、弊社が事実を確認し、妥当と判断したものはこの限りではない

8) 弊社が製作したタイアップ広告やイベントのコンテンツの著作権は弊社に帰属いたします。無断転載、無断複写はできません。

9) 発注に際し、別途個別契約を締結し、その内容が上記記載内容と異なる場合、個別契約の定めを適用します。

10) 弊社と発注者は互いに暴力団、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・確約します。万が一、上記に反していることが判明した場合には、直ちに無条件で本契約を解除します。